

上京中だより

【令和8年度 7月号】

校訓 人・もの・ときを大切に

学校教育目標 「自立・貢献・夢づくり」

～豊かな心とたくましく生きる力を備え、夢や希望をもって、

未来社会の創り手となる生徒の育成～

「何のために学ぶのか」

4月に令和8年度がスタートして3か月が過ぎました。この間、第1回定期テストや修学旅行や部活動の大会など、多くの行事に対して本当に精一杯取り組もうとする皆さんの姿が見られました。あいさつや清掃活動等々、日常生活を見るにつけても、素敵な行動が日々見られます。

いよいよ1学期もラストスパートです。2学期につながる有意義な時間にしていきましょう。

さて、今回は、社会科の歴史の授業から、「学ぶ」ということについて考えたいと思います。

教科書で歴史の勉強をすると、「Aという出来事」があり、その後に「Bという出来事」が起こった、そしてその結果「Cという出来事につながった」というふうに理解していきます。教科書では、まるで歴史は当然の流れのように並べられているけれども、本当にそうなのでしょうか。

太平洋戦争の後、日本と当時の敵国アメリカの関係が今のようになることを予想していた人がいたでしょうか。ソビエト連邦(現ロシア)が崩壊したり、ヨーロッパがEUとして統一されたりなんて予想していた人がいるでしょうか。

実は、私たちの世界で今起きている出来事の多くは、「まさかそんなことが起こるなんて!」と思っていたことにもかかわらず、それが現実になると、当然そうなるはずだったというようなことをみんなが言うのです。皆さんが教科書で勉強している歴史上の、どんな大きな出来事でも、それを前もって予想していた人はほとんどいなかったのです。

「未来の歴史」についてもまったく同じようなことが言えるのではないかと私は思います。私たちの未来にどのような歴史が綴(つづ)られていくのかは予測ができません。未来というのはいつも「未定」なのです。歴史を振り返ると、たった一人の人間のちょっとしたこだわりや失敗や、何気ない行動が歴史を変えてしまうほどの大変動を引き起こしているケースがしばしば見られるのです。もっといえばそれは教科書に載っているような人物だけではなく、名前の残っていない「誰か」が影響していることがたくさんあります。…ということは、これからの未来を変えることができるのは、これを読んでいる「あなた」かもしれないということです。

世界大学ランキング上位になっているアメリカのハーバード大学(教育大学院)のモットー(いちばん大事にされていること)は、「Learn to change the world (世界を変えるために学べ)」です。決して「自分の能力を伸ばすために学べ」「お金持ちになるため、地位や名声を手に入れるために学べ」でもありません。「世界を変えるため」—もっといえば「未来社会を変える(創る)ために学べ」とハーバード大学は言っているのです。

社会科の勉強と言えば、教科書に載っている有名人物の名前や用語、年号、地名等を覚えたりすることと考えている人がいるかもしれませんが(それも必要ですが)、そんな知識だけでは、未来について考えたり、未来を変えたりする力にはなりません。学校で学んでいることが、激動・激変する先行き不透明な未来社会を変えたり、創造したりする「誰か」になっていくような、そんな「学び」を大事にしてほしいと願っています。

6月の行事いろいろ

3年生 修学旅行 6月7日(日)～9日(火)

6月7日(日)～9日(火)、修学旅行実行委員会から呼びかけられたスローガン「絆」のもとに、関東地方に向けて修学旅行に出かけました。一人ひとりが、ルールを守り、みんなが楽しめるよう盛り上げようとする温かい雰囲気の日間となりました。この修学旅行に向けて、修学旅行実行委員中心に、様々なルール等を検討し、決定してきました。期間中少し雨が降る場面もありました。しかし、強い雨が降った時は、屋内での活動や宿泊施設での時間帯で、活動を大きく変更することなく行程を進めることができました。

3年生は、修学旅行の学習の一環として「浦安マーケット」を行いました。令和8年2月には、この学習に向けて協力していただく企業に商品の販売コンセプトをプレゼンテーションし、様々な助言をいただきました。

そして、本番の活動では、浦安を訪れる経験を生かし、子どもたちが自ら商品を考え、準備し、販売する体験を通して、働くことの大切さや人と関わる力を学びました。どんな品物売るのか、どのように工夫すれば買ってもらえるのか、友だちと話し合いながら進めてきました。当日は、お客さまへの声かけや協力して行う姿がたくさん見られました。この学びが、これからの学校生活や将来につながる貴重な経験となることを期待しています。

○1日目

学校 — 今出川駅 — 京都駅 — 東京駅 — 上野公園周辺 — 浅草寺
— 東京スカイツリー(ソラマチタウンにて自由夕食)— 東京ガーデンパレス(御茶ノ水)宿泊

京都駅八条口に集合し、京都駅からは新幹線に乗って東京駅へ向かいました。東京駅からは観光バスに乗り換え、都内班別研修(上野公園周辺・浅草寺)をしました。その後の東京スカイツリーでは施設内を楽しみながら、ソラマチタウンにて夕食をとりました。そして、東京駅にも近い、東京ガーデンパレスに宿泊しました。



○2日目

ホテル — 東京都内班別自主研修+浦安マーケット — 舞浜駅 — 東京ディズニーランド — オリエンタルホテル東京ベイ(新浦安)宿泊

ホテルで朝食をとり、その後東京都内班別自主研修に出発しました。事前に計画した行程にそって、研修を進めました。班別研修の中で、各グループが決められた時間に浦安マーケットを行いました。浦安マーケットでは、様々な役割に分かれて活動し、後半の時間の途中ですべての商品が完売しました。ここまでの取り組みが結実した瞬間でした。班別研修後は、舞浜駅まで行きました。そして、東京ディズニーランドでの研修を行いました。グループ別行動の中で、夕食もとり、その後、東京ディズニーランドを後にして、東京ディズニーリゾートのパートナーホテルであるオリエンタルホテル東京ベイに宿泊しました。



〇3日目

ホテル — 企業訪問 — 月島もんじゃ焼き体験(昼食) — 東京駅 — 京都駅 — 学校付近

ホテルで朝食をとった後、企業訪問に行きました。その後、月島に向かいました。月島は 70 軒以上のもんじゃ屋が並ぶ「もんじゃの聖地」で、メインの「もんじゃストリート」には老舗からモダンな店まで多数の店舗が集結しています。自ら鉄板で焼く体験が人気で、魚介系や餅チーズなど多様な味を楽しみました。昼食後は、東京駅を後にし、一路新幹線で京都駅へ向かいました。京都駅からはバスで校区に向かい、自宅付近の場所で降り、家路につきました。



縦割り討議→生徒総会・体育大会色決め 5月20日(水)→6月25日(木)

本校では、生徒総会に先立ち、5月20日(水)に「縦割り討議」を実施しました。この活動は、校則や生徒会活動について話し合う中で、全校生徒が生徒会の一員であるという自覚を高めるとともに、より良い学校づくりへの参加意識を育てることを目的としています。当日は各教室で学年を越えたグループをつくり、「中学生らしい身だしなみ」「学校生活に必要な持ち物」「スマートフォンの扱い」など、身近なテーマについて意見を出し合いました。初めは遠慮が見られた場面もありましたが、話し合いが進むにつれて積極的に発言する姿が見られ、活発な討議となりました。

今回の討議を通して、他学年とのつながりが深まり、学校行事や生徒会活動への関心も高まっています。話し合われた内容は6月25日(木)の生徒総会(令和8年度の各種委員会の活動目標・活動計画、縦割り討議の12テーマ)で共有・採決され、よりよい学校づくりにつなげていきます。今年度の生徒会スローガンは、「相思相愛」で、スローガンを示した旗もお披露目されています。生徒総会で学級旗の発表も行われました。生徒総会後は、体育大会の色決めを行いました。



部活動報告

吹奏楽部 新町小学校 30周年記念事業 記念コンサート出演

水泳部(春季大会) 【女子総合6位入賞】	女子 4×100m メドレーリレー	5位入賞
	女子 400m 自由形	3位入賞
	女子 100m 背泳ぎ	5位入賞
	女子 100m 平泳ぎ	8位入賞
	男子 50m 自由形	優勝
	女子 800m 自由形	4位入賞
	女子 200m 背泳ぎ	8位入賞
	女子 200m 平泳ぎ	8位入賞
	女子 4×100m フリーリレー	7位入賞
男子 4×100m フリーリレー	8位入賞	

陸上競技部(夏季大会)	以下京都府大会出場	
	3年女子 100m	5位入賞
	男子棒高跳	6位入賞

